

# 第3回「接着適用技術者養成講座」開催のご案内

## ～社内で接着設計・接着管理技術の中核となる技術者を養成～

主催 (一社) 日本接着学会 構造接着研究会  
研究会長 佐藤千明  
講座長 原賀康介

### 1. 「接着適用技術者養成講座」について

精密部品から構造部品まで広範囲の機器製造産業での接着接合の適用拡大に伴い、接着に要求される機能・特性は高度化し、信頼性や品質への要求も厳しくなっています。しかし、接着は完成後に接着性能の検査が困難で「特殊工程」に分類される技術であることと、接着接合に詳しい技術者を擁している機器製造企業は少ないため、接着接合に関する品質不具合は増加しています。このような状況下において、接着品質担保のための技術者の養成が産業界から要求されています。そこで、機器製造分野で接着技術に関わる技術者を対象として、2016年度から「接着適用技術者養成講座」を開催しています。

本講座では、接着品質の向上と安定化に必要な要素技術（材料、強度・構造設計、接着工程、検査・品質管理など）とそれらの関連性について学び、製品の開発・設計・製造・品質業務に必要な知識を習得し、社内で接着設計・接着管理技術の中核となる技術者を養成することを目的としています。

なお、界面や化学、力学、統計などに詳しくない技術者にも理解しやすいように、理論に偏らず実践的な内容と考え方を説明します。

### 2. 第3回「接着適用技術者養成講座」の実施要領

#### 日程

合計 24 時間の座学を、前半 2 日間、後半 2 日間に分けて、合計 4 日間開催します。

第3回前半：2018年9月10日(月)、11日(火) 10:00～17:30

第3回後半：2018年9月20日(木)、21日(金) 10:00～17:30

懇親会：9月10日(月)の講義終了後に行います。(会費無料)

※今回、都合で一部欠席された場合は、第4回の講座で欠席部分を無料で受講いただけます。

#### 開催場所

4日間とも東工大すずかけ台キャンパス

#### カリキュラム

構造接着研究会 HP <https://www.struct-adhesion.org/trainingcourse/curriculum/> をご覧ください。

#### 講師

佐藤千明 (東京工業大学), 若林一民 (エーピーエスリサーチ), 山辺秀敏 (東京理科大学),  
原賀康介 ((株)原賀接着技術コンサルタント)

#### 受講対象者

- ①各種機器の構造設計や組立に接着を用いる設計・生産・品質関係技術者
- ②接着関連機器・設備メーカーや接着関連材料メーカーの技術者

#### 履修証明書

全カリキュラムを受講された方には、履修証明書を発行します。

※今回、一部欠席され、次回欠席部分を受講された場合にも発行されます。

#### 自己確認テスト

受講内容のポイントの整理、理解度確認のために、受講後ホームページからダウンロードする形式で、自己確認テスト(任意)を実施します。約1ヶ月後に模範解答をホームページにアップロードします。

#### 受講料 (消費税別)

- ①構造接着研究会の法人会員は1名45,000円、2人目からは1名9万円
- ②構造接着研究会非会員で日本接着学会法人会員、個人会員は、1名6万円、2人目からは1名9万円
- ③①②以外の場合は、1名9万円

※日本接着学会法人会員に配布される「催し物特別優待券」は使用できません。

※②③の場合は、受講者の所属企業は、継続的に最新の接着技術を習得いただくために、原則として、受講の翌年度から構造接着研究会の法人会員となつていただきます。(翌年度の法人会費は無料とします)

#### 詳細および受講申し込み方法

①構造接着研究会ホームページ <https://www.struct-adhesion.org/trainingcourse/> より受講申込書をダウンロードの上、E-mailでお送り下さい。

②申込み締切日

2018年8月31日(金) ただし、定員(50名)になり次第締め切ります。

#### 受講料のお支払い方法

申込受付後、請求書をお送りします。指定口座にお振り込みください。

#### 問合せ先

一般社団法人 日本接着学会 構造接着研究会事務局

〒224-0001 横浜市都筑区中川1-4-1 ハウスクエア横浜 4F

TEL. 045-479-8855 FAX. 045-910-1831 E-mail : jimu@struct-adhesion.sakura.ne.jp